年間授業計画　様式例

高等学校 令和５年度（２学年用） 教科　国語　科目 現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　A　組～　F　組

使用教科書：（ 新現代の国語（三省堂）　　）

教科　国語　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】　生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】　言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　現代の国語　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 情報を要約する 【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる（言葉ウ） 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開の仕方などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握することができる（読むア） 【学びに向かう力、人間性等】 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使ったり、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握したりするとともに、自分の考えを深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとすることができる	・論理的な文章を読むために必要な事柄（具体例と主張の関係等）について理解させる ・内容に沿って本文を三つの段落に分け、それぞれの事例と筆者の主張の関係について理解させる ・「届く言葉、届かない言葉」 ・ガイダンス資料（パワーポイント）のTeamsによる配信			○	【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている（言葉ウ） 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開の仕方などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している（読むア） 【主体的に学習に取り組む態度】 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使ったり、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握したりするとともに、自分の考えを深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている	○	○	○	6
	B 情報を関連付けてまとめる 【知識及び技能】 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解できる（言葉ア） 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握することができる（読むア） 【学びに向かう力、人間性等】 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解したり、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整することができる	・二つの文章を読み、それぞれの筆者の主張について理解させる ・二人の筆者のコミュニケーションに対する考え方の特徴について理解させる ・「わかりあえないことから」 「聞く力」 ・ペアもしくはグループで話し合い、考えたことをFormsに入力して提出			○	【知識及び技能】 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している（言葉ア） 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している（読むア） 【主体的に学習に取り組む態度】 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解したり、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
	C 情報を吟味する 【知識及び技能】 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使うことができる（情報ニ） 【思考力、判断力、表現力等】 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討することができる（話す・聞くア） 【学びに向かう力、人間性等】 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使ったり、目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整することができる	・教科書に掲載された写真を見て、どのような状況か推測しペアで話し合ったうえで、説明を読み、考えたことを話し合わせる ・「情報はつくられる」 ・「情報はつくられる」とはどういうことか考え、具体的な事例を端末を利用して調べたうえでグループ内で発表する	○			【知識及び技能】 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている（情報ニ） 【思考力、判断力、表現力等】 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している（話す・聞くア） 【主体的に学習に取り組む態度】 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使ったり、目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている	○	○	○	6
	D 情報と適切につきあう/情報を適切に編集する 【知識及び技能】 文、話、文章の効率的な組み立て方や接続の仕方について理解できる（言葉オ） 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫することができる（話す・聞くイ） 【学びに向かう力、人間性等】 文、話、文章の効率的な組み立て方や接続の仕方について理解したり、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫したりするとともに、自分の考えを深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとすることができる	・文章を読み、筆者の主張を理解させる ・情報との適切な付き合い方についてグループで話し合わせる ・話し合ったことを参考に自分の考えを主とめ、グループ内で発表する ・「ひとまず、しんじない」 ・「情報を編集し、的確に発表する」ーパブリックスピーチ	○			【知識及び技能】 文、話、文章の効率的な組み立て方や接続の仕方について理解しようとしている（言葉オ） 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている 【主体的に学習に取り組む態度】 文、話、文章の効率的な組み立て方や接続の仕方について理解したり、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
2学期	E　説明の方法を理解する 【知識及び技能】 個別の情報と一般化された情報との関係について理解することができる（情報イ） 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、文章や図表などについて含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めることができる（読むイ） 【学びに向かう力、人間性等】 個別の情報と一般化された情報との関係について理解したり、目的に応じて、文章や図表などについて含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとすることができる	・本文で用いられている比較の方法に注目し、筆者の主張を理解させる ・筆者の挙げる具体例と主張の関係について理解させる ・「水の東西」			○	【知識及び技能】 個別の情報と一般化された情報との関係について理解しようとしている（情報イ） 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、文章や図表などについて含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めようとしている（読むイ） 【主体的に学習に取り組む態度】 個別の情報と一般化された情報との関係について理解したり、目的に応じて、文章や図表などについて含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている	○	○	○	6
	F　根拠を明確にして考えを伝える/表現の仕方に注意する 【知識及び技能】 主張と論拠など情報と情報との関係について理解できる（情報ア） 【思考力、判断力、表現力等】 論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることができる（話す・聞くイ） 【学びに向かう力、人間性等】 主張と論拠など情報と情報との関係について理解したり、論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとすることができる	・「意見広告」と「新聞記事」を読み比べ、それぞれの文章が伝えたいことを読み取らせる ・それぞれの文章の構成や表現の特徴に着目し、比較しながらまとめさせる ・まとめた内容をグループで話し合わせる ・「中身当てクイズ」 ・「読み比べる―海ガメの無念」	○			【知識及び技能】 主張と論拠など情報と情報との関係について理解しようとしている（情報ア） 【思考力、判断力、表現力等】 論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしようとしている（話す・聞くイ） 【主体的に学習に取り組む態度】 主張と論拠など情報と情報との関係について理解したり、論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしているとしている	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
	G　事例と主張の関係を整理する 【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解することができる（言葉オ） 【思考力、判断力、表現力等】 目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にすることができる（書くア） 【学びに向かう力、人間性等】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解したり、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとすることができる	・具体例と主張の関係を整理し、筆者の主張を理解させる ・「ものとことば」		○		【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解している（言葉オ） 【思考力、判断力、表現力等】 目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている（書くア） 【主体的に学習に取り組む態度】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解したり、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている	○	○	○	6
	H　意図が十分に伝わる書き方を探る 【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解することができる（言葉オ） 【思考力、判断力、表現力等】 目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にすることができる（書くア） 【学びに向かう力、人間性等】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解したり、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとすることができる	・「事実」と「真実」に対する筆者の考えをまとめさせる ・「真実はひとつじゃない」		○		【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解しようとしている（言葉オ） 【思考力、判断力、表現力等】 目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしようとしている（書くア） 【主体的に学習に取り組む態度】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解したり、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
3学期	I　説明の仕方を考える 【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解することができる（言葉オ） 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫することができる（書くウ） 【学びに向かう力、人間性等】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解したり、思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整することができる	・筆者の読書の楽しみ方や本との出会い方をまとめさせる ・「宝探しみたいに本の世界へ入っていきます」		○		【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解することができる（言葉オ） 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫することができる（書くウ） 【主体的に学習に取り組む態度】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解したり、思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整することができる	○	○	○	6
	J　情報を活用する 【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解することができる（言葉オ） 【思考力、判断力、表現力等】 読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫することができる（書くイ） 【学びに向かう力、人間性等】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解したり、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整することができる	・自分の好きな本やおもしろいと思った本の紹介を書かせる ・情報を整理して推薦する―「ブックトーク」原稿 ・学びを深める―ぐうぜん、うたがう、読書のススメ		○		【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解しようとしている（言葉オ） 【思考力、判断力、表現力等】 読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫しようとしている（書くイ） 【主体的に学習に取り組む態度】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解したり、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている	○	○	○	11
	定期考査						○	○		1
									合計	70